

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年9月24日

施設名	塩見記念青少年プラザ	所管課室	教育委員会生涯学習課
-----	------------	------	------------

1. 施設の概要

指定管理者名	特定非営利活動法人たびびと
指定期間	平成24年4月1日～27年3月31日
施設所在地	高知市小津町6番4号
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用の許可に関する事 ・施設及び設備の維持管理に関する事 ・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事 ・主催事業を計画し、実施すること <p><平成25年度主催事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休みわくわく教室 ・ボランティア講座 ・花火大会観覧 ・副音声付映画上映会 ・ブレイクダンス教室 ・高知城英語ガイド など
施設内容	<p>バンド、演劇など青少年の自主的な活動や交流・発表の場所、仲間づくりや情報交換の場所を利用者に提供している。</p> <p>利用開始日：平成16年8月1日 延べ床面積：1,086.83㎡ 建築物：鉄筋コンクリート5階建</p> <p>トークサロン まんが図書室 学習室(個人用) 個人ブース12席、車椅子用2席 学習室(グループ用) 14席 多目的室 椅子100席、机60席 音楽スタジオ</p>
職員体制	職員：館長1名 チーフ1名 社会福祉主事1名 事務員9名 合計：12名

2. 収支の状況

		H24年度(決算)	H25年度(決算)	H26年度(予算)
収入	県支出金	15,988,000	16,022,504	16,480,000
	事業費収入	466,386	579,743	418,000
	収入計(a)	16,454,386	16,602,247	16,898,000
支出	事業費	995,630	1,046,181	1,097,000
	管理運営費	6,606,690	6,607,503	6,736,000
	人件費	8,407,615	8,422,072	8,353,000
	消費税	553,200	494,900	712,000
	支出計(b)	16,563,135	16,570,656	16,898,000
使用料収入		1,504,287	1,188,224	1,396,000

3. 利用実績

(1) 利用者数合計 ※(2)～(5)の計

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均
人数	22,459	21,019	21,938	25,807	26,442	23,533

(2) 音楽室利用者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均
人数	3,624	3,545	3,349	3,576	2,857	3,390

(3) 多目的室利用者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均
人数	4,086	4,291	4,412	5,561	5,297	4,729

(4) 学習室(団体)利用者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均
人数	536	497	403	586	419	488

(5) 学習室(個人)・トークサロン・まんが図書室利用者数

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平均
人数	14,213	12,686	13,774	16,084	17,869	14,925

4. 業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>利用拡大のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○施設案内やイベント情報のチラシを作成し、近隣に配布することで施設の認知度向上を図るとともに、高知新聞の折込やわいわいくじら、ピッピネットなどにより、自主事業の広報に努めている。 ○図書室の本を充実させ、幅広い年代で利用できるように努めている。 ○若者層への自己啓発等の講座を増やし、利用者の増につなげている。
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>利用者へのサービス向上のために、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○試験期間中は臨時駐輪場を設けたり、8月は休館日なしのフルオープンにするなど、主な利用者である学生のニーズに合わせた対応をしている。 ○長期休業中などはランチルームを設け、昼食を施設内で取れるよう配慮し、利用者に変な好評を得ており、よい取り組みができている。 ○清掃は、利用者の迷惑にならないよう9時開始に変更し、新たなチェック表を作成し確認することで、開館時には清潔な状態で利用者を迎えられるような配慮をしている。 ○利用者へのまめな声掛けや、次回の予約の有無を確認するなど気配りが行き届いている。
③施設の運営について	<p>施設の運営について、以下の点で工夫が見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○駐輪場の自転車の整理や施設入口付近を中心に清掃をこまめに行い、気持ちよく利用できる環境を整えている。 ○エコへの取り組みとして、特に青少年にはエレベーターの利用を控えてもらう声かけと併せ、階段を楽しく上がれるように途中に星座占いを貼るなどの工夫をしている。また、入居団体と情報交換を行い、エネルギー節減に関し、連携した取り組みを行っている。 ○同一法人が指定管理者となっている他施設の専門職員に修繕等してもらうなど、法人職員の能力を効果的に活用して、施設運営に取り組んでいる。
④利用実績	<ul style="list-style-type: none"> ○平成24年度と比較して、635人増加の26,442人となった。
⑤収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者数は増加したものの、主催事業を駐車場確保のため日曜日中心に開催したことから貸室数が減少し、使用料収入は平成24年度と比較して316千円の減収となった。 管理代行料は、予算額を全額執行した。 決算額 16,022,504円

<p>総合評価</p>	<p>A</p>	<p>○利用者のニーズに合わせた様々な工夫をした取組みによって利用者が増加している。</p> <p>○多彩な主催事業を企画し、貸館業務でも利用者に喜んでもらえるような工夫があり、職員全員で取り組んでいる。</p> <p>○「青少年と地域の塩見記念青少年プラザ」というビジョンを明確に持っており、あらゆる面で館長のリーダーシップが大いに発揮されている。今後、仮に館長が変わっても同様の運営が行われるようシステム化を検討していくことが期待される。</p> <p>○地域や利用者の状況や特性の把握した運営ができており、26年度も引き続き地域や学校と連携した事業展開を期待する。</p>
--------------------	-----------------	---

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの